

作業計画と実績

2010年11月08日現在

月日	曜日	予定 (11/1週間予定表より)	実績
11月1日	月	マランゴニ 実験	[継続実施中] ○船内利用
11月2日	火		「きぼう」船内の 宇宙放射線計測 (Area PADLES)
11月3日	水		タンパク質結晶生成 宇宙実験 (JAXA PCG)
11月4日	木		○船外利用
11月5日	金		・Microbe実験 (サンプル採取)
11月6日	土		・宇宙環境計測ミッション (SEDA-AP)
11月7日	日		・オゾン層を破壊する 大気微量成分の観測 (SMILES) (※4/21より観測中断中)
			・全天のX線天体の監視 (MAXI)
			・Microbe実験 (サンプル採取)

日付は日本時間

- 略語 マランゴニ実験: マランゴニ対流におけるカオス・乱流とその遷移過程
(代表研究者: 西野耕一 横浜国立大学大学院 工学研究院 教授)
- Microbe実験: 国際宇宙ステーション内における微生物動態に関する研究
(代表研究者: 榎村浩一 帝京大学医学部 准教授、那須 正夫 大阪大学大学院 教授)
- Area PADLES: 「きぼう」船内の宇宙放射線計測
- JAXA PCG: タンパク質結晶生成宇宙実験
- SEDA-AP: 宇宙環境計測ミッション装置
- SMILES: 超伝導サブミリ波リム放射サウンダ
- MAXI: JEM搭載全天X線監視装置